

事例11

< 事例概要 >

人工骨頭置換術

- ① 80 歳代、体重30 kg 台の患者。抗血栓薬内服中（休薬あり）。
- ② 大腿骨頸部骨折に対し、受傷約2 週間後に人工骨頭置換術を施行。
- ③ 血圧70 mmHg台、心拍数100 回/分台となり補液負荷。術中出血量120 g。退室時血圧 100 mmHg台、心拍数90 回/分台。
- ④ 病棟帰室約30 分後、血圧50 mmHg台、昇圧薬の持続投与を開始し段階的に増量。時間外に血液検査を行うシステムがなく、翌日の検査予定とした。約7 時間後、ドレーン出血量280 mℓ、血圧60mmHg台、昇圧薬を増量。約12 時間後、血圧90 mmHg台、ドレーン出血量計320 mℓ。約16 時間後、心停止、Hb 6 g/dℓ 台。帰室約17 時間後に死亡。
- ⑤ 死因は、出血性ショックによる心筋梗塞（疑い）。死亡時画像診断（Ai）有（股関節周囲の異常な出血像なし）、解剖無。